

ケアマネ かわら版

2018年
4月号

Vol.55

松江地域介護支援専門員協会

事務局：〒690-0044
松江市浜乃木2丁目15-32
ゆめ福居宅介護支援事業所(内)
TEL(0852)61-6900
FAX(0852)61-6902
E-mail:matsue-cm-kyoukai@marufuku.co.jp

広報活動を考えて… ～過去・現在・未来～

松江地域介護支援専門員協会 広報部長 森 脇 あゆみ

これまで私たち広報部は、岡田会長のもと広報活動を通じて協会の魅力を発信し、多くのケアマネジャーと繋がってきました。また、団体、関係機関、多職種と繋がっていけるよう取り組んできました。そのツールは主に、広報誌かわら版、ホームページ、Facebookです。

広報誌の配布は、会員はもとより、各関係機関へも配布し徐々に部数も増えており、他圏域のケアマネジャーや関係機関の方々の目にとまり問い合わせをいただくこともあります。

まだまだ試行錯誤ですので、どうか会員のケアマネジャーの皆様には今後もお力添えいただき、一緒に広げていければと考えています。

さて、松江市版「地域包括ケアシステム」において、松江市内ではすでに地域住民が主体となった活動や地域ごとの取り組みが始まっています。

ケアマネジャーの皆さんはどのくらい把握していらっしゃいますか？

松江市全域はさすがに難しいので、お勤めの範囲内かお住まいの範囲内…でしょうか。

反対に地域の方々にケアマネジャーはどのように映っているのでしょうか。

そして、今後どのように…

今後求められるケアマネジャーは、地域に目を向け、地域と繋がっていく必要があると感じます。

広報部では、今年度のかわら版を「松江市における地域包括ケアの構築に向けて」というテーマのもと発行していくことにしました。

広報活動を通じて松江で働くケアマネジャーの役割と松江地域介護支援専門員協会の活動を広く地域住民まで届けていくことを目標に今後発信していきたいと考えています。



第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画について

松江地域介護支援専門員協会 会長 岡田昌治

平素は、松江地域介護支援専門員協会の活動にあたりご理解とご協力いただきまして誠にありがとうございます。

今回は、平成30年4月からの第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画について簡単にご紹介させていただきます。

最近よく耳にされると思います「地域包括ケアシステム」とは、誰もが住み慣れた地域の中で人生の最期まで自分らしい暮らしを過ごすことができるように、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援の5つのサービスを切れ目なく一体的に提供できる仕組みを作ることです。

今回の第7期計画では、これまでの取り組みをさらに発展させ、団塊の世代のすべての方々が75歳以上となる平成37年(2025年)を見据え、基本理念である「地域でともに支えあい、いきいき暮らせるまちづくり」を目指して、以下の4つの基本方針に基づき、12の施策、6つの重要項目を位置づけ、取り組みが進められることになりました。

〈基本理念〉

地域でともに支えあい、いきいき暮らせるまちづくり

〈基本方針〉

- (1) 高齢者の住まいと介護サービスの充実強化
- (2) 健康づくりと介護予防の推進・認知症対策
- (3) 医療と介護の連携
- (4) 様々な生活支援サービスの充実・強化

〈重点項目〉

- 介護人材の育成・確保の取り組みの強化
- 介護予防・重度化防止の取り組みの強化
- 認知症対策の強化

- 在宅医療・介護を支えるサービス提供体制の構築
- 総合相談・支援体制の充実強化
- 地域における支え合う体制づくり

さらにこのたび松江市は、この平成30年4月に中核市へ移行し、それに伴い保健所が設置されました。その保健所の高度な専門性とそれぞれの医療機関とのネットワークを活かし、健康寿命を延ばしていく試みや、医療と介護が一体的にサービス提供できる体制づくりを進めながら、松江市また各圏域ごとの実情に合わせた地域包括ケアシステムの構築を目指し取り組んでいくことになります。

また子供から大人まで、さらに障がい者、高齢者に至るまで世代や分野を超えて、誰もが地域の中で安全に、そして安心して自立した生活を送ることができるように、「孤独死」、「認知症」、「看取り」などさまざまな地域の課題を「他人事」ではなく、「我が事」として捉え、住民が主体的に地域づくりに参加し、それぞれができる役割を担いながら、お互いに支え合い、「丸ごと」つながる地域の中での「共生社会」の実現を目指していくものになります。

もっと詳しくお知りになりたい方は、松江市のホームページから実際の計画がご覧になれます。

このようななかでは、我々ケアマネジャーは、地域の中での一つの社会資源であるという意識を持ちながら、それぞれの地域の実情を知り、適宜適切に関係者につないでいくそういった役割を担っていければと思っています。

今後ともどうぞよろしく願い致します。

地域でのネットワークづくり ～東出雲編～

地域包括ケアの取組みとして、松江市でもそれぞれの地域の課題を共有しながら、ネットワークづくりと情報交換に力を入れておられます。今回は東出雲の地域ケア他職種ネットワーク「やらこい東出雲」の活動についてふれたいと思います。

H30.2.22に東出雲ふれあい会館で「やらこい東出雲」の集まりがありました。町内医療機関、調剤薬局、市役所・社協・包括支援センター、介護保険事業所よりたくさんの参加があり連携を深める会となりました。今回は第1部と第2部に分かれ、1部では総合事業の取組みについての発表があり、2部では東出雲の医師より情報提供後、多職種による事例検討会を行いました。



多職種による事例検討会は色々な視点でのアプローチが生まれ、いつもと違う気づきがあります

【今回は第1部の総合事業の活動報告で通所型サービスBと通所型サービスCの取組みについて報告がありましたので、気になる総合事業サービスがどんな活動をされているか、簡単に取り上げたいと思います】

●通所型サービスB「ザ・転ばん・ズ」

週2回の活動で1時間半程度転倒予防体操、認知症予防活動を行っておられます。運動や体操の目的もありますが、集まって雑談することが生活の意欲に繋がっているようです。また週2回開催する事で習慣になり、継続性が生まれ、その結果としてリハビリ効果と生活のリズムが良くなる効果が上がっていくとのことでした。



ザ・転ばん・ズの活動風景：毎回10人以上の参加があり、皆さん楽しみにされています（東出雲町 西揖屋集会所）

●通所型サービスC

週に1回、運動機会を持っていただくことで、フレイルの予防を目的とした取組みをされています。また利用前の歩行状態の映像と訓練後の歩行状態の映像を比較し、良くなった事の実感を得ていただくことで、リハビリ意欲の向上に繋がっているようです。

全12回の利用で終了になるため、通所型サービスBや住民運営の通いの場へ繋げていくことが課題で、今後は専門職が支援しながらそういった場を立ち上げていくことも必要になってくるとのことでした。



通所型サービスCの活動報告をされる有限会社KCサポートの鐵池氏

全国介護タクシー協会会員

介護タクシー

ほのか

病院や施設、お買い物の送迎に御電話お待ちしております。

〒699-0203

島根県松江市玉湯町布志名637-96

TEL 0852-62-2206 FAX 0852-62-2306



らくらくタイコー

福祉用具レンタル・販売・住宅改修
セーフティホーム 24

松江市北田町 63 番地 4

TEL0852-22-3553 FAX0852-22-3555

「地参地笑」の暮らしをつくる

松江市社会福祉協議会 地域福祉課 池田 圭介

私たち地域福祉課では、なごやか寄り合い事業、介護予防体操の普及、認知症サポーター養成、小中学校での福祉学習など、様々な取り組みをしています。平成27年度からは生活支援コーディネーターを受託し、地域の皆様とともに「地域のお宝さがし」や「地域の未来語り」をしてきました。こうした取り組みから、いくつか見えてきたことがあります。

その中の一つに「買い物困難問題」があります。これは農村部や沿岸部に限らず、市街地でも共通した課題であることがわかりました。ADLの低下だけが要因ではなく、バス便や高台といった地理条件のほか、梅雨や降雪といった気象条件など、その背景は様々です。しかし一方で、地域には「配達可能な商店」や「移動販売車」など、多様なお宝（社会資源）も確認できました。要はこうした情報が、当事者に届いていないということがわかりました。さらに「望まれる解決方法」では、「自分の目で見て選んで買いたい」というニーズが、特に女性では圧倒的でした。

このように考えると「生活援助」とは、もっと多様な選択肢があることが本来の姿ではないでしょうか。平成30年3月6日全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議においても、地域包括ケアシステムの構築に向けた介護保険外のサービスの活用について改めて強調されました。生活支援コーディネーターとしては、地域の助け合い活動、さらには商店や移動販売など、「地元産サービス」の開発や情報提供を、一層進めていきたいと思えます。

平成30年度内には、松江市内29地区それぞれで、地域の生活課題を持ち寄り検討するテーブル（第2層協議体）をつくることにしています。また同様に、地域の今後5年間の地域福祉活動を示す「地区地域福祉活動計画」の策定を進めます。ここには住民の皆様をはじめ、医療や介護の専門職の参加も期待しているところです。このような取り組みを通じて、みんなが笑顔になれる「地参地笑」の暮らしを実現したいと思えます。

少子高齢化が進み、人口も減ってきています。また自治会の加入率も年々低下し、地域のつながりも希薄になってきました。このように地域も様々な課題を抱えています。2060年には5人に2人が

<p>福祉用具・介護用品の店</p>  <h2>げんき堂</h2> <p>本店 〒692-0011 安来市安来町 1083 ☎0854-22-3652 FAX 0854-22-4222 松江店 〒690-0012 松江市古志原3-7-31 ☎0852-28-6041 FAX 0852-28-6045</p>	<h2>ケアショップ やまさと</h2> <p>福祉用具の レンタル 販売 住宅改修</p>  <p>有限会社 山本梱包 福祉サービス事業部 〒690-0021 松江市矢田町 36-1 TEL 0852-24-3563 FAX 0852-69-2096</p>
---	---

高齢者となりますが、その時の高齢者とは現在20代から40代の人たちです。しかし多くの人は、この問題を直視していません。生活支援コーディネーターは、将来の地域の姿をイメージしながら、住民の皆さんや専門職の皆さんと一緒に、明るい未来につながるまちづくりをしていきたいと思ひます。どうぞお力をお貸しください。よろしくお願ひいたします。

(高齢者お役立ち情報QRコード)

約300件の商店や、約400か所のなごやか寄り合いなどの情報が検索できます。ケアプランの作成にご活用ください!



地域のお宝さがし



なごやか寄り合い



まめまめ体操普及員養成

働くあなたを支援! 困ったときのお手伝ひサービス



お洗濯代行サービス
在宅・病院
介護施設

ご自宅・病院・介護施設へ取りに伺ひます!

まずはお電話ください!
0120-137-656

アイカム株式会社 松江市東長江町902-53

えだクリニック
訪問リハビリ



経験豊富なPT・OT・ST在籍
お気軽にご相談を!
(特に言語・嚥下リハビリにオススメです!)

えだクリニック松江サテライト
住所: 松江市西尾町487-1 エテルノ303号室
TEL: **080-2904-2037** (松江担当: 石川)

認知症ケアマネジメント研修

居宅介護支援事業所 かけはし 春木 みつ代



小西碧先生

1月20日土曜日13時30分～いきいきプラザにて、「認知症の方の地域生活支援を考える」のテーマで研修が行われ36名のケアマネジャーが参加されました。

前半は、昨年のJR東海の列車死亡事故の損害賠償事件の最高裁判決について、弁護士の小西碧先生に講義をして頂きました。この死亡事故の当事者は91歳の男性、認知症であり、妻は85歳の高齢夫婦世帯で長男さんは県外という家族状況の中で起きた

事件であり、法定監督義務者、準すべき者と言えるかについての所を講義の中で裁判事例を元に詳しくお話をして頂きました。

後半は、事例でグループワークを行いました。本人家族への支援、課題、地域支援としての内容をそれぞれグループで話しを行い発表しました。



参加者の感想

◆本人様の支援、介護サービス事業所との連携だけではなく、夫への支援、県外への子供さんへの働きかけ、近隣の方、民生委員への協力依頼など地域支援が必要ではないかとの意見が多数出ました。ケアマネとして、幅広い視点を持ち、情報共有を行い、地域の皆さんとの連携が必要と再認識することが出来ました。今後のケアマネジメントに活かしたいと思います。

◆認知症の本人を支える為には、家族のみの力では限界があり、地域全体で見守りをしていけるような地域づくりをすすめていくことが重要になると感じた。まだまだ毎日が勉強になることばかりです。認知症であったとしても住み慣れた家・地域で暮らし続け、その人らしく生きることができるよう、本人・家族を関わる支援者と共に支えたい。

株式会社 原商

スマイルケア



福祉用具のレンタル・販売・住宅改修

宍道事業所

松江市宍道町白石81-10

TEL 0852-66-3900

松江事業所

松江市西法吉町36-28

TEL 0852-32-0294

真
明るい
ありがたい



で介護をお手伝いする



福祉用具レンタル・販売・住宅改修

ジョイ・ケア たいよう 松江店

介護保険事業者番号 3270103090

〒699-0408 松江市宍道町昭和22

TEL 0852-67-3291

FAX 0852-67-3292



糖尿病対応力向上委員会を紹介します

平成17年より発足された松江地域糖尿病対策会議内の診療部門における取り組みとして、平成27年度より組織された委員会です。松江市内の医師、保健師、薬剤師、介護支援専門員等を中心メンバーとして医療介護連携に取りくんでいます。

介護支援専門員を対象とした糖尿病対応力向上セミナーをこれまでに計3回開催しました。アンケート結果はいずれも好評で、勉強しながら連携を深められる一石二鳥の研修会を企画しております！

松江地域糖尿病対策会議の仲間



第15回・島根県ケアマネジャー研究大会（研究チームの視点から）

平成29年11月23日、日本介護支援専門員協会、中国ブロック研修会同時開催の島根県ケアマネジャー研究大会が開催され、松江地域介護支援専門員協会から研究発表を行いました。

今回の研究では、利用者の「語り」「自分史」に着目して再アセスメント・事例検討会を行ないました。「語り」からは、その人が「今」何を考えているか、どのようにして生活を送りたいかを知ることができます。理想の生活をイメージして支援の方向性を決めるための重要な手法と考えました。「自分史」からは、生まれた時から今までの歴史の中で、どのような出来事があり、その時々々の価値観を確認しました。そうすることにより、何を大事にして生きてきたのかを読み解き、「今」の支援はもちろん、「未来」をイメージするための重要な手法だと考えました。



「どうしたら人生の最期まで、住み慣れた地域で自分らしく暮らせるか」
ケアマネジャーは利用者の理想の生活の実現を支える存在であり続けたいものです。

今回の研究に携わってくださった全てのみなさま方、ありがとうございました。
研究チーム一同、感謝しております。

（発表者：大津孝史、共同研究者：井上龍一、足立新之介、森脇あゆみ、松崎大輔、舟木和代）

福祉用具レンタル・販売・住宅改修

フィット
アップ
Fit up

介護保険事業者番号 3270103058

株式会社 かすみコーポレーション フィットアップ
〒690-2103 島根県松江市八雲町西岩坂329-1
TEL:0852-67-3323 FAX:0852-67-6390

サービス付き高齢者向け住宅
花きりんハウス 東出雲

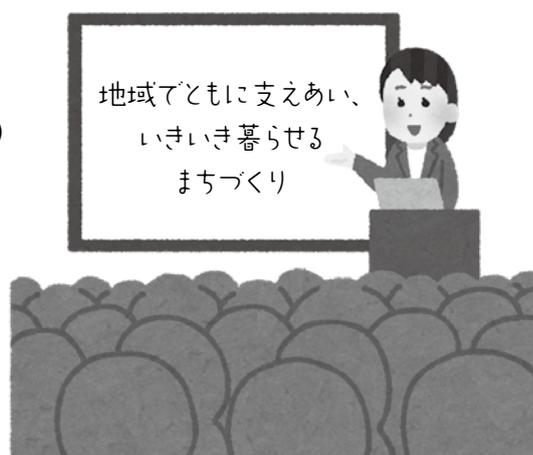


現場力!!

〒699-0111 松江市東出雲町意宇南5-4-1
TEL:0852-67-5010 FAX:0852-67-5011
ホームページ: <http://hanakirin.net>

ケアマネ協会から多数の会議、委員会に関わってまいりました。
今後も松江地域の福祉の向上、ケアマネジャーの活動支援につとめてまいります!!

- 第4次松江市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会委員
- 松江市高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進委員会委員
- 松江市高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進委員会・認知症施策推進部会
- 松江市高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進委員会委員新総合事業部会
- 生活支援サービス協議体
- 松江市高齢者福祉計画介護保険事業計画推進委員会委員医療と介護の連携部会
- 松江市地域密着型サービス運営委員会委員
- 高次脳機能障がいネットワーク会議
- 松江市薬剤師松江地域介護支援専門員協会合同協議会
- 地域包括口腔ケア会議
- 高齢者の暮らしを支える生活支援体制づくりセミナー
- 松江地域医療構想調整会議
- 在宅医療連携強化部会(保健所)
- 松江市公共施設適正化計画策定委員会
- 松江市障がい者総合支援協議会
- 松江圏域重症難病患者の介護支援専門員連絡会委員
- 地域リハビリテーション連絡会議
- 松江市歯科医師会との関わり
- 松江地域糖尿病対策会議(介護領域糖尿病対応力向上委員会)
- 健康福祉部圏域別公聴会
- 脳卒中再発予防検討会
- 鹿島地区地域ケア会議参加
- 松江市消費者教育に関する研修会
- 3年未満研修会
- 地域見守りサポーター養成講座
- 松江市介護予防ケアマネジメントマニュアル作成協力



編集後記

皆さん、サッカーは好きですか？私は昔から観るのが好きなのです。

Jリーグも良いけど、今年はワールドカップイヤー2018年。いよいよ開幕が迫ってきましたFIFAワールドカップロシア！

日本代表は6大会連続で出場を決めました。イタリア、オランダ、アメリカ、チリなどの強豪国が予選敗退しました。波乱(´▽`)さー、どんな試合が繰り広げられるのか今から楽しみ。

そして、日本代表メンバー23名も誰が選ばれるのでしょうか？

悩みます、選抜の決定権は持っていませんが、およそ国民の4人に1人はマイ日本代表23名を絞るのに悩んで寝不足ですきつ！(笑)

世界的な競技なんだけど、地域性も強いところがサッカーの魅力なのですよ。

地域包括ケアに通ずる部分もあるかも!!と思ったら、他国のサッカーチームにも興味湧いてきませんか？

広報部